

本庁健康づくり課 ☎②160  
東山支所保健福祉課 ☎④4530

花泉支所保健福祉課 ☎②216  
室根支所保健福祉課 ☎④3805

大東支所保健福祉課 ☎①1211  
川崎支所保健福祉課 ☎④4022

千厩支所保健福祉課 ☎③3952  
藤沢支所保健福祉課 ☎③5304

■1月の乳幼児の健康診査

地域	内容	対象	日	受付時間	場所
一関 花泉	3～4カ月児健診	24年9月1～11日生まれ 24年9月12～30日生まれ	23⑧ 24⑧	12:45～13:00	一関保健センター
	9～10カ月児相談	24年3月1～13日生まれ 24年3月14～31日生まれ	23⑧ 24⑧	8:45～9:00	
	1歳6カ月児健診	23年6月1～14日生まれ 23年6月15～30日生まれ	17⑧ 18⑧	12:45～13:00	
	2歳6カ月児歯科健診	22年7月1～16日生まれ 22年7月17～31日生まれ	17⑧ 18⑧	8:45～9:00	
	3歳児健診	21年7月1～19日生まれ 21年7月20～31日生まれ	10⑧ 11⑧	12:45～13:00	
大東 東山	3～4カ月児健診	24年9月生まれ	30⑧	13:00～13:15	東山保健センター
	9～10カ月児相談	24年3月生まれ	29⑧	9:00～9:15	大東保健センター
	1歳6カ月児健診	23年6月生まれ	23⑧		東山保健センター
	2歳6カ月児歯科健診	22年7月生まれ	29⑧	13:00～13:15	大東保健センター
	3歳児健診	21年7月生まれ	22⑧		
千厩 室根 川崎 藤沢	3～4カ月児健診	24年9月生まれ	16⑧	12:30～12:45	川崎防災センター
	9～10カ月児相談	24年3月生まれ	22⑧	9:00～9:15	
	1歳6カ月児健診	23年6月生まれ	24⑧	12:30～12:45	千厩保健センター
	2歳6カ月児歯科健診	22年7月生まれ	22⑧	13:00～13:15	
	3歳児健診	21年7月生まれ	23⑧	12:30～12:45	

\*受診できない場合は連絡してください ⑧本庁健康づくり課または各支所保健福祉課

■4歳・5歳歯科健康診査

19・20年7月生まれの人は1月中に契約歯科医療機関で受診してください。  
⑧本庁健康づくり課☎②2160または各支所保健福祉課

■臨床心理士によるこころの健康相談

◇日時 1月7日⑧10:00～11:00、13:30～14:30  
◇場所 一関保健センター  
◇費用 無料  
◇申し込み 電話で予約してください  
⑧本庁健康づくり課☎②2160

■両親学級(すいせんコース)

◇日時 ①1月10日⑧9:30～13:00②

19日④9:30～11:50

◇場所 川崎公民館  
◇内容 ①妊娠中の栄養について栄養講話、調理実習、保健師による講話など  
②もく浴実習など  
◇対象 市内在住の妊婦、夫、その家族  
◇定員 先着10組  
◇参加費 1人300円(調理実習代)  
◇持ち物 母子健康手帳、ママパパ学級テキスト、エプロン、三角巾など  
◇受付期限 1月4日⑧  
⑧川崎支所保健福祉課☎④4022

■高血圧予防教室の受講生募集

食生活改善推進員が高血圧予防の意義と調理実習を行います。

◇日時 1月15日⑧9:30～15:00  
◇場所 一関保健センター  
◇定員 先着15人  
◇参加費 無料  
◇申込期限 12月21日⑧  
⑧一関市食生活改善推進員協議会事務局(本庁健康づくり課内)☎②2160

■フリースペースひだまり

ひきこもりで悩んでいる人や家族の交流の場です。費用は無料です。

◇日時 1月7日⑧、21日⑧13:30～16:00  
◇場所 一関市勤労青少年ホーム  
◇申し込み 前日までに要予約  
⑧一関保健所保健課☎②1415

■一関保健所でHIV即日検査

◇日時 1月8日④、22日④11:00～12:00  
◇場所 一関保健所  
◇費用 無料  
◇申し込み 原則予約  
◇その他 検査結果によっては確認検査があります。クラミジア抗体検査、ウイルス性肝炎抗体検査も行っています。  
⑧一関保健所保健課☎②1415

■1月の労働者の健康相談

50人未満の小規模事業所を対象に専門の医師が健康相談に応じます。電話やファクスでも随時受け付けています。  
◇窓口相談日時 1月10日・17日・24日いずれも④13:00～15:00  
◇場所 一関市医師会事務所  
⑧岩手県一関地域産業保健センター☎③5110 / FAX ③9955

エイズのまん延防止と患者や感染者に対する差別と偏見の解消を

30.Nov 2012



一関保健所主催の「エイズ予防街頭キャンペーン」は11月30日、JR一関駅西口広場で行われ、啓発に参加した高校生らが駅の利用者などにパンフレットと啓発普及グッズを配布しました。  
配布には一関二高、花泉高、一関学院高、一関修紅高の4校から22人がボランティアで参加。通りかかった人たちは生徒の元気な呼びかけに足を

止めていました。花泉高1年の泉田悠紀さんは「社会貢献したいと思い参加した。エイズについては、これから授業で学び、正しい知識を身に付けたい」と話していました。  
県内のエイズ患者数は、微増傾向にあります。同駅構内にはレッドリボンツリーやパネルなどが設置されるなど、エイズに関する知識の普及啓発活動は12月まで行われます。

町下自治会

千厩町の「町下自治会」(金弘則会長、93世帯)は、災害時の地域住民の安心・安全確保のため、自治会の拠点である町下会館に投光器付き発電機と災害対応用具を保管する物置を整備しました。

整備された資器材を前に金会長は「徐々に防災設備が整ってきている。今回の整備を機に、住民一人一人の意識の高揚を図りたい」と一層の活動充実を誓いました。



宝築自治会自主防災部

千厩町奥玉の第15行政区で構成される「宝築自治会自主防災部」(藤野真喜本部長、70世帯)は、災害時の避難所である宝築集落センターに発電機や炊き出し鍋セットなど12品を整備し、自主防災組織体制の強化充実を図りました。

藤野本部長は「東日本大震災でライフラインの重要性を再認識した。日頃から防災への備えが必要だ」と今後の自主防災活動に意欲を見せました。



第12区自治会防災会

室根町の「第12区自治会防災会」(三浦幹夫代表、98世帯)は、地域住民の安心・安全の確保を共助の力で進め、安寧を図ろうと、パイプ Tent、ハロゲン投光器、災害多人数用救急箱など13品を整備しました。

三浦代表は「自主防災活動用の資器材が充実した。有事の際に生かせるように訓練を重ねていきたい」と避難訓練など地域を挙げた防災の取り組みに積極的な姿勢を見せました。



第19区地区自主防災会

室根町の「第19区地区自主防災会」(三浦正代表、会員34世帯)は、平原地区会館の敷地内物置に防滴型メガホン、大型炊き出し器、折りたたみ式リヤカーなど12品を整備しました。

並んだ防災器材を前に、三浦代表は「会館が防災拠点。自分たちを守るためには自ら行動しなければならない。自治会活動や訓練で資器材を有効活用して有事に備えたい」と集まった住民と共に決意を新たにしました。



(財)自治総合センター  
コミュニティ助成事業  
(地域防災組織育成助成事業)

あなたに夢を。宝くじ 街に元気を。

宝くじの社会貢献広報事業として、地域のコミュニティ活動の充実強化を図るために行われているコミュニティ助成事業。24年度は各自主防災組織がこの助成金を活用し、防災資器材などを整備しました。

山目町地区自主防災クラブ

中里1～4区、太平民区、蘭梅民区の6つの行政区からなる山目町地区自主防災クラブ(千葉政弘本部長、709世帯)は、災害用移動式炊飯器、折りたたみリヤカー、発電機一式など6品を中里公民館に整備しました。

千葉本部長は「災害を想定し、資器材を活用した訓練を実施することで有事に行動できるようにしていきたい」と話し、整備した防災資器材の使用方法などを確認しました。



関が丘5民区自主防災会

関が丘5民区自主防災会(菊池暢代表、247世帯)は、災害時の広報・伝達や給水などに活用するため、拡声器、特定小型トランシーバー、折りたたみポリ容器など10品を整備しました。

菊池代表は「減災のために整備した。資器材を活用した訓練を定期的に行い、民区全体の防災意識を高めていきたい」と抱負を語り、整備したばかりの資器材を使って救助訓練や炊き出し訓練を行いました。



花泉町自主防災組織連絡協議会

花泉町内の7つの自主防災組織からなる花泉町自主防災組織連絡協議会(小岩達会長)は、災害時にいち早い給水活動を行うために、各地区公民館に給水タンクを、永井、油島、花泉の各公民館に物置を整備しました。

小岩会長は「断水時の給水活動がスムーズにできるようになるはず。災害時は、各自主防災組織で連絡を取り合い、物品の貸し借りをしながら活動したい」と話しました。

